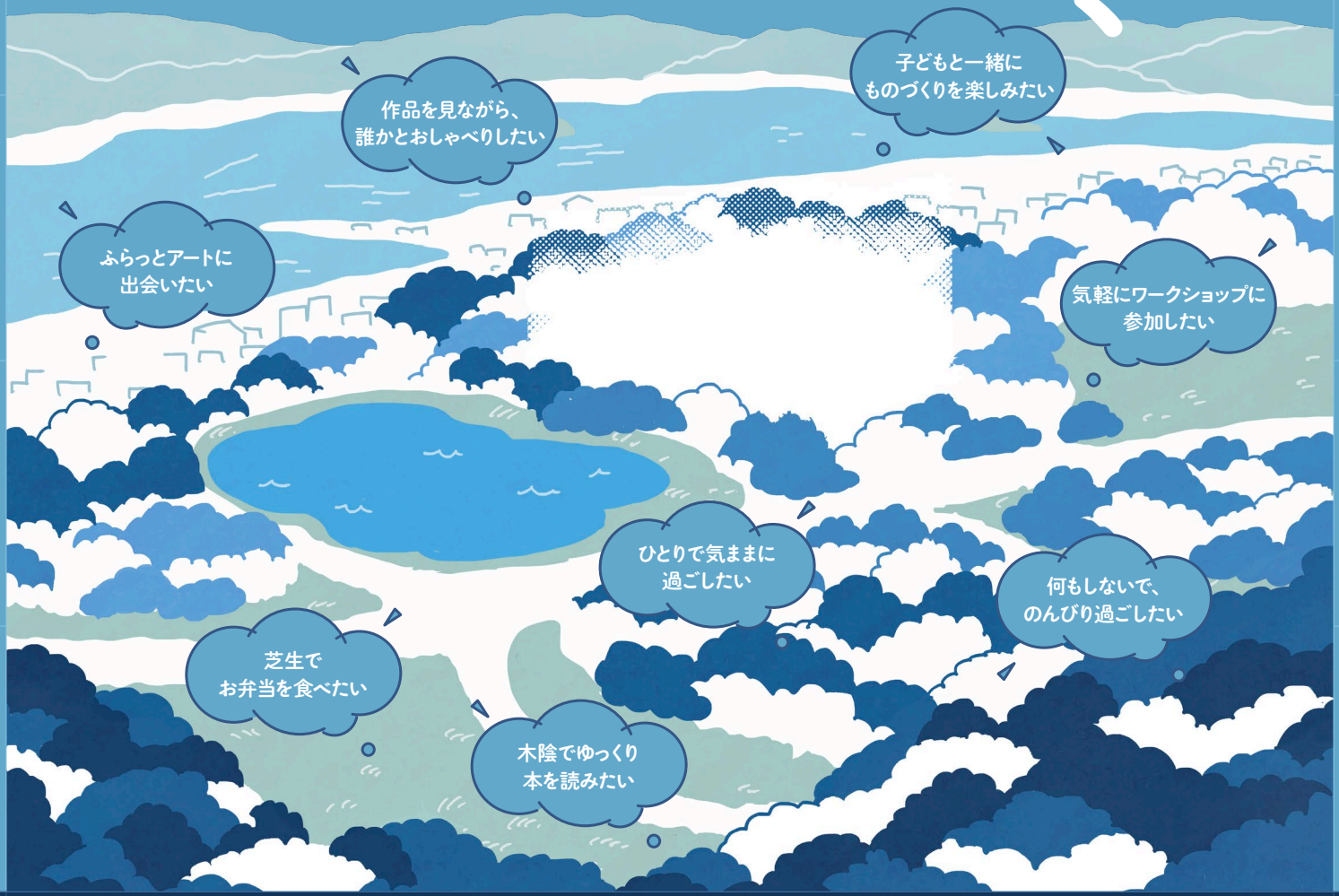
Shiga Museum of Art
Workshop
Call for Participants

もしも、県美をつくるなら？

設計のプロセスに触れ、
滋賀にふさわしい美術館を考える
ワークショップ



2026年12月12日［土］ 10:00–12:00 滋賀県立美術館

定員 30名程度／事前申込制 | 対象 小学4年生以上（滋賀県立美術館に興味・関心のある方） | 参加費 無料

お問い合わせ 滋賀県立美術館 美術館創造・リレーション課／電話 077-543-2111／メールアドレス museum@pref.shiga.lg.jp

もしも、県美をつくるなら？

設計のプロセスに触れ、
滋賀にふさわしい美術館を考える
ワークショップ

Shiga Museum of Art
Workshop
Call for Participants

「こんな美術館なら行ってみたい」滋賀の自然や文化、暮らし、びわこ文化公園とのつながりをヒントに、これからの美術館を一緒に考えませんか。

滋賀県立美術館では、2032年度の再開館に向け、既存施設の改修と新たな機能の拡充、公園と一体となった整備を計画しています。これまで県民の皆様のご意見を伺いながら「滋賀県立美術館魅力向上ビジョン」や「滋賀県立美術館整備基本計画」を策定してきました。2026年10月からは設計を担う人を選ぶ手続き（プロポーザル）を進めています。

当日は美術館が目指す姿や設計者選びの条件を紹介し、設計者の視点から空間を考えるプロセスを体験します。グループで「こんな場所があったらいいな」「公園とこんなふうにつながったらいいな」と話し合い、空間の配置や使い方、活動のアイデアなどを考えて発表します。

建築や設計の専門知識は必要ありません。美術館をよく利用する方も、普段は利用しない方も、暮らしや経験をもとにぜひご参加ください。

まとめたアイデアは、これからの美術館づくりの参考意見として、設計者を選ぶ審査員や設計提案者に共有する予定です。みなさまのご参加をお待ちしています。

開催概要

日時	2026年12月12日［土］10:00–12:00
開催場所	滋賀県立美術館
定員	30名程度／事前申込制 （定員を超えるお申込みがあった場合は、年齢やお住まいの地域等のバランスを考慮して参加者を決定します。）
対象	小学4年生以上（滋賀県立美術館に興味・関心のある方。）
参加費	無料
主催	滋賀県立美術館
企画運営	一般社団法人建築センター CoAK

申込

申込期間	2026年11月27日［金］まで
申込方法	以下のWebサイトから必要情報を入力し、お申込みください。 手話通訳や文字による情報保障などを希望される方は、 お申込み時にお知らせください。

https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure/8474758504629945133

注意事項

1. 当日は記録・広報のため写真・動画を撮影し、美術館HP・SNS、美術館整備に関する報告書等で使用する場合があります。報道機関による取材が入る可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
2. 写真・動画への映り込みや公開を希望されない方は、お申込み時または当日スタッフにお知らせください。
3. お申込みで取得した個人情報は、参加者の調整・連絡および本ワークショップの運営以外に使用しません。
4. 滋賀県立美術館ではキッズスペースや授乳室もございます。
   小学4年生未満のお子様も、保護者同伴でご来場いただけます。お子様とのご参加も歓迎します。
5. すべてのアイデアが整備計画や設計に反映されるものではありません。

illustration: sayuri fujimaki / graphic design: takuya tsunashima